

大阪に相応しい基礎自治体・合併パターンに関するレポート

自治体経営改革 プロジェクトチーム

本プロジェクトチーム（以下、PT）において、2月の発足より約3ヶ月間にわたり、これからの時代に相応しい自治体経営に関して、とりわけ、「基礎自治体の在り方と市町村合併の考え方とパターン」について、調査研究及び議論を重ね、PTメンバーの総意として、レポートを取りまとめました。

今後、維新府議団として、本レポートを踏まえ、以下の政策内容に関する調査研究を深化させ、積極的に推進されることを願います。

市町村の合併パターンと自治体規模に関する考察

【本PTの結論】

大阪における市町村合併の規模とパターンの考え方としては、下記の2つの形態での方向性で進めることが優位であると考えます。

☆ 中核市程度の規模での合併

☆ 大阪市域の拡張（大阪市との合併）

【中核市程度の規模での合併パターンの考察】

《内容》

- ・一部の合併にとどまらず、大阪全体の合併を促進させていく必要がある。
- ・そのために、20万人程度、中核市規模をベースとする。

《本PT内での意見等》

- ・現実性はあるが、メリットが見えにくい。
- ・2つの自治体の合併では、自治体間の優位性や吸収と見られる恐れがあるので、3つ程度の自治体の合併の方が良いのではないかと。
- ・財政規模の大小や負債をどう処理するかが課題になるので、国も巻き込んでいく必要があるのではないかと。

【大阪市域の拡張（大阪市との合併）パターンの考察】

《内容》

- ・大阪市と合併したい市町村を合併し、市域拡張。⇒最終的には、880万人シティを目指す。
- ・隣接した市町村ではなく、飛び地的な合併も想定。
- ・大阪市、堺市（現政令市）との市町村合併。

《本PT内での意見等》

- ・その後のまちづくりの姿もセットにしないと、住民の理解を得にくいのではないかな。
- ・一定の持続可能な発展の姿を示すとともに、鉄道の延伸等、インフラ等も含めて、何らかの形でメリットを示す必要はあるが、同時に選択と集中も必要ではないかな。
- ・大阪市や堺市が周りの市町村を取り込むと、大阪市域拡張のトリガーにもなるのではないかな。

【その他のパターン案に関する考察】

下記の2つの形態に関しては、本PTでの調査研究・考察・議論の結果、劣位であると考える。

◆ 小選挙区ベースで合併

《内容》

- ・松原市、守口市・門真市については一旦保留。
- ・住民への説明が分かりやすいのではないかな。

《本PT内での意見等》

- ・地理的に長くなった時に自治ができるのかという点が課題。
- ・長いとインフラ面も課題となり、まちとしての統一性がなくなる恐れがあるのではないかな。

◆ 政令市規模で合併

《内容》

- ・70万～100万超えの人口規模での合併。（現政令市は残す。）

《《本PT内での意見等》》

- ・自治体一つごとの規模が大きくなり過ぎる可能性はある。
- ・当事者が多岐にわたるため、大きな動きやタイミングがないと、実現可能性が低い。
- ・府内にいくつも政令市ができると、統一性がなくなる可能性があるのではないかな。

=====

本PTメンバー（本レポート提出者）

角谷庄一（PTリーダー）、富田武彦、笹川 理、広野瑞穂、松浪武久、河崎大樹、前田洋輔、山本真吾、岡沢龍一、美好かおる、牛尾治朗、坂こうき、中川誠大

自治体経営PT案

区割り規模（PT案）	内容	PT内での意見等
○中核市程度	<ul style="list-style-type: none"> 一部の合併にとどまらず、大阪全体の合併を促進させていく必要がある そのために20万人程度、中核市規模をベースとする 	<ul style="list-style-type: none"> 現実性はあるがメリットが見えにくい 2つの自治体の合併では自治体間の優位性や吸収と見られる恐れがあるので、3つ程度の自治体の合併の方が良いのでは 財政規模の大小や負債をどう処理するかが課題になるので、国も巻き込んでいく必要があるのでは
○大阪市域拡張	<ul style="list-style-type: none"> 大阪市と合併したい市町村を合併し、市域拡張 →最終的には880万人のシティを目指す 隣接した市町村ではなく飛び地的な合併も想定 大阪市、堺市（現政令市）への市町村合併 	<ul style="list-style-type: none"> その後のまちづくりの姿もセットにしないと、住民の理解を得にくいのでは 一定の持続可能な発展の姿を示すとともに、鉄道の延伸等、インフラ等も含めて何らかの形でメリットを示す必要はあるが、同時に選択と集中も必要 大阪市、堺市（現政令市）が周りの市町村を取り込むと大阪市域拡張のトリガーになる

（その他、PT内で議論した案）

<ul style="list-style-type: none"> 小選挙区ベース 	<ul style="list-style-type: none"> 松原市、守口市・門真市については一旦保留 住民への説明が分かりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 地理的に長くなった時に自治ができるのかという点が課題 長いとインフラ面も課題となり、まちとしての統一性がなくなる恐れがあるのでは
<ul style="list-style-type: none"> 政令市程度 	<ul style="list-style-type: none"> 70万～100万超えの人口規模での合併（現政令市は残す） 	<ul style="list-style-type: none"> 自治体一つごとの規模が大きくなり過ぎる可能性はある 当事者が多岐にわたるため、大きな動きやタイミングがないと、実現可能性が低い 府内にいくつも政令市ができると、統一性がなくなる可能性があるのでは